

長泉寺だより

薬園山長泉寺

〒700-0807 岡山市北区南方3丁目10番40号

TEL(086)223-7450

FAX(086)221-0302

振込 岡山 01250-6-6418

ホームページ: www.chosenji.net

第 288 号

変わりやすいものは心でコロ
コロ。変わりにくいものが魂。
三つ児の魂、百までも。

よこいと（緯）が通つてこそ
の人生模様。仏教がはつきり経、
緯のちがいを説く。紡（つむ）
ぐというか。

布を織るには固定
して変わらないのが

経（たていと）。緯

（よこいと＝ヌキ）

が通されて変幻、自

在のもようが出来る。

変わらないものと

してお経。一定の声

を出して唱えると心

安らぐ。それは頭

脳＝魂に近いか。心

はどうやら胸にある。

今は昔のはなしのようでも、

読経は先人の伝承の中に「生き
る」ヒントが多い。

魂はたて糸

ひともし

変転をする世の中。

変りゆくものは変り、
動じないことには動じ
ない。諸行は「無常」
であるが、このおしえ
は変らない。常なるこ
とを「法常住」という。

どう生き、いかに死

んでいくか。覚悟の求
められる時代、社会に
なった。どうか在家勤

行『おかんき』を唱えて下さい。

ひとは死ぬために生きるのではない。力強く『心経』こそ！

（光）

万灯万華法会

三日三夜（5月5日夜～8日日中）奉修

本尊薬師瑠璃光如来
檀信徒各家御先祖供養

本尊大祭

5月5日（火）午後6時半
万燈万華供養 開白
6日（水）午後6時半
7日（木）午後6時半

同8日（金）午後1時

ご詠歌・和讃・舞踊
午後2時 理趣三昧法会
○献灯、献華、造塔の祈り

響け！みほとけの願い

「3・11への祈り」の街頭行動

今月8日、石山公園に集まつた市民四百人。大震災四年目の追悼と「脱原発」の祈りをささげた。

ライブで佐伯真有美、ワッカ（百姓）バンドが熱唱！こころの叫びが公園にこだました。

引きつづいて駅前まで「さよなら原発」などのプラカードを掲げて行進。私たち僧侶を先頭に

原発をやめよう！
いのちを守ろう！
と声を合わせた。

午後一時、祈りのつどいが岡山バプテスト教会（田町）で開催。満席の人々の祈りはおごそ

かな「十字架顯揚」で始まる。仏教、黒住教の登壇、奉読『3・11への祈りと誓い』は避難者支援団体「おいでんせえ岡山」代表が献じた。

地震発生の2・46分、全員黙祷。

その後、ライブで沢知恵、大原英揮、詩叶純子、蝦名宇摩さんらの感動ステージ。トークは東北からの移住者・大塚愛、五十嵐朱里（12）渡辺由紀子、高塚俊治（閉会）さんら。被災、避難移住者の涙血のことばが続いた。

岡山には現在一二〇〇名近い避難・移住者がいる。これは西日本で最も多い数だ。なぜ皆岡山を選ぶのか？ たしかに岡山は地理がよく安全だがそれだけではない。避難者受け入れ団体の活躍、脱原発の気風、「避難」という決断に対する大肯定ムード（安心感）が潜在すればこそ。つまり宗教である。

人類は「人の子」であるが、神仏の子であるというとき、その理想が言葉にされる。現実の重さを軽いものにし、未来の理想に立ちあがろう。これが「3・11への祈り」であったか。

春マジック

咲亭子

岡山市「おかやまし」とて賑わえりうぐいすの「うた」3・11神道山
ポケットは左出し入れ右しまふ
3/1
吳防正

街頭行動



バプテスト教会にて

3・11

RNNの追悼厳かに

神道山で

岡山県下で3・11「東日本大震災」四年目の祈りがなされた。宗教の枠をのり越えて人道援助宗教NGOネットワーク(RNN)も神道山日拝所で東日本へ向け、遙かかなたは相馬の空よ、と見つめて祈られた。

真言宗の祈りの言葉(別掲)は『光明眞言伽陀』で土砂加持を修す。

祈りの言葉

光明真言願くは
善巧方便甦らして
生死の夢を驚かし
大覺尊と成したまえ

東日本3・11殉難者み靈安かれ
福島原発事故収束し
海、山、大地清淨なれ
安泰なれ

光研

※佐々井秀嶺上人のご法縁に「未来」を見る人は多い。新見生まれで一生をインド仏教にささげる。

今日、ご示援は「南

天会」が敬繼承、発展している。高野山に先達B・アンベトカル博士の銅像が建立予定。話題になっています。

S. ササイ上人ご支援

南天会の交流

4月12日(日) 14時
於:長泉寺

ボランティア基金回収

心温まるご支援ありがとうございます。義捐金はAMDA支援活動に委託されています。

◆26年度被災者緊急救援拠出額
(26/10月~27/2月 総額 94,808円)

・岩手県大槌町稻荷神社復興支援
94,808円 大槌町稻荷神社

◆志納金合計 28,588円
(期間:平成26年12月22日~平成27年2月21日)

内訳

・ボランティア基金募金 14,038円

・大槌町稻荷神社復興支援 5,430円

・東日本大震災救援募金 9,120円

◆志納者名 (順不同)

・ボランティア基金募金
松原寿美子、湯浅昌子、前原幸子、石原縚吾、難波治子、遠藤ひろみ、藤本茂雄、藤岡孝子、

楫野浩子、服部政子、浅尾宗治、大熊峯子、磯山義明、横田喜代子、長江志満子、山田紀香、湯浅章夫、山根俊子、寺村昭子、鷺原幸子、東森正樹、松原利光、石村庄右、廣畑栄子、真部京子 以上 25名

・大槌町稻荷神社復興支援募金

松原寿美子、石原縚吾、難波治子、楫野浩子、服部政子、大熊峯子、磯山伝、横田喜代子、山田紀香、鷺原幸子、松原利光、石村庄右、廣畑栄子、藤本茂雄、遠藤ひろみ 以上 15名

・東日本大震災救援募金

楫野浩子、石村庄右、長江志満子、大熊峯子、山田紀香、難波治子、石原縚吾、中瀬成子、服部政子、横田喜代子、三香堂、秋元、鷺原幸子、中塚勝己、松原利光、廣畑栄子、真部京子、磯山義明、松原寿美子 以上 18名

旭東病院

土井章弘著『院長のひとりごと』感動！

お駆迎さま

岡山の旭東病院の経営理念が、全職員のものであり、利益が共にあります。何のかくしごともない。利用者は「患者さま」である。著者の土井院長はこころの薬『こそ丸』を発明、販売されているが、薬効は限りない。病院内に回復に向かうようにアート展音楽会がしばしば催される。患者の仕合せが感じられる。詩人坂村真民の「花」を引用し、

花には
散つたあと
悲しみはない
ただ一途に咲いた
喜びだけが残るのだ

—二〇〇七年から四年間の隨想。自家版￥500

～お彼岸～

3月18日(水)～24日(火)

お彼岸が18日から1週間。お寺ではご家庭を訪問し、先祖ご供養を相勤めます。

お中日の21日は大師ご縁日でもあり、季節の味わいとともに宗教的覚りをひらく意義深い行事です。

ご参加募集中！

高野山開創

1200年と
根来寺参拝

バス2台

西南院(泊)

5月14(木)～15日(金)

別紙参照

光の『水彩画展』

大橋画伯の遺業

大橋皓志先生(平成17年、九十四才)の没後十年、遺作の記念展に『画集』が刊行された。ほんとうに「光の画家」であった、と今さらに回顧する。

会派「白日会」に属し、自身「操風会」を起こされた。岡山の一昔まえの風光があざやかに甦る。追慕の念がわくのを禁じえない。

長泉寺本堂のアジア瞭望マンダラと日本薬師浄土図が納められたのは平成5年。四半世紀まえであるが、先生の風景画の光彩に魅せられたからである。そのお人柄のやさしさと技量の高さがほんまものであることを感動をもって回顧する。遺弟・淳男氏の勞を多といいたしたい。(光研)

遺作回顧展 4月7～12日
ギャラリー横尾(北区昭和町3-7)



永代供養「楽陽廟」

4月21日(火)

春秋祭

午前10時

9時～ 大師縁日 奉詠/合唱/写経
11時～ 光研さんの空海プログラム

花まつり

四月八日

午後一時

後楽園鶴鳴館

参拝券 500円

岡山市仏教会

※老人手帳をおもちのかたは入場無料です。